



# 片山かおるの ちょっとカエル通信

72号



## おとな子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2017年8月2日

発行・連絡先：片山かおるといっしょにかえる小金井の会 小金井市中町4-17-11

## 新庁舎と新福祉社会館、公民館や共同作業所はどうなるの？～私たちはどんな町を望むのか

6月から7月にかけての議会や審議会などの動きをまとめました。部局は別に庁内検討委員会を開いています。

- 6/5 全員協議会(新庁舎と新福祉社会館、清掃関連施設について)
- 6/20 庁舎及び福祉社会館建設等調査特別委員会を設置
- 7/7 第一回目の(仮称)新福祉社会館建設基本計画市民検討委員会が開催。建設に向けての素案が提示。公民館本館が含まれず、保健センターや子ども家庭支援センターなどの新たな機能が入る。市民検討委員会では、建設場所をジャノメ跡地と決定。非常に雑な答弁が多かった。
- 7/10 部局が素案の参考にした、所沢市の「こどもと福祉の未来館」(地域福祉と子ども家庭支援をミックスした施設)を議員有志で視察。所沢市は全体計画の中で位置付けている。小金井の参考にはならないと考えます。
- 7/10 清掃関連施設検討会議では、リサイクル事業所の移転先などについて継続して検討中。
- 7/11 全員協議会で素案の説明。福祉共同作業所が入らないことについて当事者に説明がないことが判明。
- 7/20 公民館運営審議会で中長期計画の答申が固まる。公民館本館の本移転が早急に必要という見解が示される。



旧福祉社会館に入っていた公民館本館、福祉共同作業所など、新福祉社会館の建設素案に入らない施設について、今後の方針が示されていないのが問題です。福祉社会館と庁舎の事業を整理することも必要。清掃関連施設移転の検討会議も開かれています。庁舎用地の中に、ごみ減量を啓発する施設があることは重要ではないでしょうか。

市長は説明会を開き、市民に現状の説明をすべきです。議会も幅広い市民との意見交換の場を開き、全体を整理しながら、速やかに計画を進めて行くべきと考えます。



### 監視社会を助長する補正予算に反対しました

前原5丁目町会と貫井北町の町会から防犯(監視)カメラ設置の要望があり、都の補助金を使って、前原5丁目には6台、貫井北町には21台のカメラが設置される予算が提案されました。

地域の見守り活動など、防犯に対する町内会の取り組みは重要ですが、防犯カメラを設置することは、今以上に管理監視社会を広げて行くことになります。カメラ設置には住民への説明と合意形成や条例に沿ったプライバシーに配慮した管理体制作りが必要です。人と人が信頼してつながれる地域にしていきたいところです。



### 道徳の教科化の何が心配か 7/25教科書採択

7月25日の教育委員会で道徳の教科書採択がおこなわれます。教育委員がどのような議論をするのか、市民や教員からどのような意見が出されているかに注目したいと思います。道徳が特別の教科として、すべての教科の要になる中で、インクルーシブ教育ができなくなる、多様な価値観が認められなくなるという心配の声が出ています。子どもの権利条例との整合性も気になるところです。



### 閉会中の議会日程 (6/22に第2回定例会は終了)

- 7/11(火) 全員協議会 10:00~12:00
- 7/28(金) 議会報編集部会、広報協議会 13:00から
- 8/1(火) 庁舎及び福祉社会館建設等調査特別委員会
- 8/3(木) 厚生文教委員会
- 8/8(火) 議会報告会実行委員会(非公開)
- 8/21(月) 総務企画委員会
- 8/23(水) 行財政改革推進調査特別委員会
- 8/28(月) 議会運営委員会 14:00から
- 8/31(木) 第3回定例会 初日 本会議

詳しくは議会事務局まで(042-387-9947)

## 7/2都議選を終えて。 これからの市民の連帯をどう作 ていけるか。

市民自治こがねいが応援した漢人あきこさんは、残念ながら  
当選することができませんでした。都民ファーストで当選し  
た辻野議員は、これからどのように市民に向き合っていくの  
でしょうか。今回の都議選を経て、市民の連帯をどう作っ  
ていくのが重要です。都議会や都政に注目していくことも  
必要ですし、国政に対し、い  
ろんな立場の市民や議員が  
共同して取り組むことがま  
す重要になってくると考え  
ます。



## 原発事故避難者の支援を求め る意見書採択。 自治体議員で記者会見をしました。

福島原発事故による避難者を支援する「避難の協同センタ  
ー」をサポートする自治体議員の会が7/13に都庁で記者会  
見をしました。江東区議会事務局が調査した、23区28市  
町の避難者居住実態調査の結果、ほとんどの自治体で住宅  
支援が打ち切られた4月以降の避難者の状況を把握してい  
ない、ということがわかりました。小金井市議会では6月議  
会でも避難者支援を求める  
意見書を採択しています。  
全国から100を超える自治  
体議会から意見書が提出さ  
れています。生活困窮に陥  
る避難者からの相談が増え  
ています。国や都は実態把  
握をして支援を行うべきで  
す。



### 片山かおるプロフィール

1966年生れ。厚生文教委員、議会運営委員、庁舎及び福祉会館建設  
等調査特別委員。市民グループ「市民自治こがねい」共同代表、片山か  
おるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共  
に活動中。全国フェミニスト議員連盟、市民自治をめざす三多摩議員ネ  
ット、「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟、「なくそ  
う!子どもの貧困」全国ネットワークなどに参加。

#### ◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町4-17-11 TEL&FAX:042-316-1511  
http://katayamakaoru.net/ office@katayamakaoru.net  
ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索

●ご意見、ご感想をお寄せください

## 福島原発告訴団の告訴が ようやく初公判に

2012年に福島原発告訴団が告訴・告発した、東電幹部が  
強制起訴され、6/30にようやく初公判が開かれました。私  
は関東事務局として告訴・告発人を集め、地裁や地検、検察  
審査会などへの働きかけを告訴団の一人として続けてきまし  
た。ようやく開かれた初公判には、大勢の傍聴者が集まりま  
した。この裁判で新たな証拠も出てきています。原発事故  
の原因は何か、東電幹部の責任を追求することが、次の事故  
を防ぎ、再稼働を阻止し、原発のない世界を実現することに  
繋がります。



## ソウル市の視察に行きます

7/25~7/29まで、各地の自治体議員と共に、韓国ソウル市  
の医療特区、新政権の政策、ソウル市の労働政策などの視  
察に行きます。非正規雇用から正規雇用に変えていく施策  
や、市民がどのように政策実行を監視し、関わっていくのか  
を研究してきたいと思っています。報告会を検討中です。

## 「小金井に映画館をつくらう」企画が始動!

映画監督の瀬瀬あやさん、映  
画プロデューサーの水由章さ  
んが中心になって、「小金井  
に映画館をつくらう」企画が  
動き始めました。最初の企画  
は、NPO現代座の劇場を借  
りて、8/6に『さとにきたら  
ええやん』を上映します。  
映画館をつくらう意見交換会  
も行う予定。みんなの交流の  
場になる映画館ができれば面  
白いですね。



## 『さとにきたらええやん』

小金井上映会

2017年8月6日(日)

3回上映 11時 14時30分 18時 (各回定員40名)

会場:現代座会館3階 小さなNPO劇場

(小金井市緑町5-13-24)

JR東小金井駅/武蔵小金井駅徒歩13分

料金:当日1,200円 前売1,000円 高校生以下500円 小学生  
以下無料

主催:「小金井に映画館をつくらう」プロジェクト

問合せ: ☎042-380-8270

e-mail: info@mistral-japan.co.jp